

令和 5 年 2 月 28 日

茨城県知事 殿



茨城県土浦市荒川沖西 1-17-4

医療法人 ^{ソルズ4ヒラ} 鶴町皮膚科クリニック

理事長 鶴 町 和 道 ㊞

電話 029 (842) 3046



決 算 届

令和 4 年 1 月 1 日から令和 4 年 12 月 31 日までの決算を終了したので、医療法第 52 条第 1 項の規定により届出します。



【添付書類】

1. 事業報告書
2. 財産目録
3. 貸借対照表
4. 損益計算書
5. 監事の監査報告書

A. 社会医療法人の場合、次の書類を添付すること。

6. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

B. 社会医療法人債を発行した法人の場合は、次の書類を添付すること。（ただし、10及び11は社会医療法人に限る。）

7. 純資産変動計算書
8. キャッシュ・フロー計算書
9. 附属明細書
10. 公認会計士又は監査法人の監査報告書
11. 法第42条の2第1項第1号から第6号の要件に該当する旨を説明する書類

- （注）
1. 貸借対照表及び損益計算書は、病院、診療所又は介護老人保健施設別のものを提出する必要はなく、法人全体のものを提出すれば足りる。
 2. 提出は毎会計年度終了後3月以内である。
 3. 貸借対照表の純資産の額に変更があった場合は、登記事項（組合等登記令（昭和39年政令第29号）の変更登記が必要である。

事 業 報 告 書
(自 令和4年 1月 1日 至 令和4年12月31日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人 鶴町皮膚科クリニック

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)

② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他

③ ☐ 基金制度採用 ☒ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目(③は社団のみ。)について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 茨城県 土浦市 荒川沖西1-17-4

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 9年 6月18日

(4) 設立登記年月日 平成 9年 9月24日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	鶴町 和道	当診療所管理者
理 事	鶴町 光子	当診療所事務全般
同	鶴町 伸子	当診療所事務全般
同	鶴町 直威	当診療所管理者
同	鶴町 宗大	当診療所勤務医
監 事	南村 員哉	税理士

注) 1. 社会医療法人及び特定医療法人以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設(医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。)の管理者であることを記載すること。(医療法第47条第1項参照)

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。(医療法第49条の4参照)

〔別 紙〕

様式 1

2 事業の概要

- (1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病 院			
診療所	鶴町皮膚科クリニック	茨城県土浦市荒川沖西1-17-4	一般病床 0床 療養病床 0床 [医療保険 0床] [介護保険 0床]
介護老人 保健施設			入所定員 0名 通所定員 0名

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

- (2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和4年 2月23日 令和3年度決算の決定

〔別 紙〕
様式 1

(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

(9) そ の 他

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は
廃止等を記載する。(任意)

様式 2

法人名 医療法人 鶴町皮膚科クリニック
所在地 茨城県土浦市荒川沖西 1-17-4

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和 4 年 1 2 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額 226,038 千円
2. 負 債 額 47,902 千円
3. 純 資 産 額 178,136 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	136,779
B 固 定 資 産	89,259
C 資 産 合 計 (A+B)	226,038
D 負 債 合 計	47,902
E 純 資 産 (C-D)	178,136

- (注) 1. 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。
2. 本様式は、法第 51 条第 2 項の医療法人が使用する様式である。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

決 算 報 告 書

(第 26 期)

自 令和 4 年 1 月 1 日

至 令和 4 年 12 月 31 日

医療法人 鶴町皮膚科クリニック

茨城県土浦市荒川沖西1丁目17番4号

貸 借 対 照 表

令和 4 年 12 月 31 日現在

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
	円		円
【流 動 資 産】	【 136,778,711】	【流 動 負 債】	【 47,902,154】
現 金 及 び 預 金	102,767,074	買 掛 金	5,662,513
売 掛 金	10,510,921	短 期 借 入 金	11,082,777
未 収 入 金	21,440,514	未 払 金	19,735,196
薬 品	2,046,552	未 払 費 用	4,175,904
前 渡 金	88,500	預 り 金	557,164
仮 払 金	25,150	未 払 法 人 税 等	1,552,900
貸 倒 引 当 金	△100,000	未 払 消 費 税	5,135,700
【固 定 資 産】	【 89,259,441】		
(有 形 固 定 資 産)	(70,443,065)	負 債 の 部 合 計	47,902,154
建 物	20,322,906	純 資 産 の 部	
建 物 付 属 設 備	1,794,303		
構 築 物	174,736	【株 主 資 本】	【 178,135,998】
車 輛 運 搬 具	2,446,562	(資 本 金)	(20,000,000)
器 具 備 品	45,704,558	資 本 金	20,000,000
(無 形 固 定 資 産)	(72,800)	(利 益 剰 余 金)	(158,135,998)
電 話 加 入 権	72,800	繰 越 利 益 剰 余 金	158,135,998
(投 資 そ の 他 の 資 産)	(18,743,576)		
出 資 金	10,000		
保 険 積 立 金	18,733,576	純 資 産 の 部 合 計	178,135,998
資 産 の 部 合 計	226,038,152	負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	226,038,152

損 益 計 算 書

自 令和 4 年 1 月 1 日
至 令和 4 年 12 月 31 日

単位 円

【医 業 収 益】

保 險 窓 口 収 入	45,554,929	
保 險 請 求 収 入	129,991,328	
自 由 診 療 収 入	358,019,780	
商 品 売 上 高	1,589,629	535,155,666
【医 業 原 価】		
商 品 仕 入 高	1,741,858	
医 業 原 価	159,163,422	
合 計	160,905,280	160,905,280

医 業 総 利 益 374,250,386

【販売費及び一般管理費】

339,143,008
営 業 利 益 35,107,378

【営 業 外 収 益】

受 取 利 息	713	
雑 収 入	751,418	752,131

経 常 利 益 35,859,509
税引前当期純利益 35,859,509
法 人 税 等 10,011,210
当 期 純 利 益 25,848,299

様式6

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 鶴町皮膚科クリニック

理事長 鶴 町 和 道 殿

私（注1）は、医療法人鶴町皮膚科クリニックの令和2年会計年度（令和4年1月1日から令和4年12月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和5年 2月23日

医療法人鶴町皮膚科クリニック

監事 南 村 員 哉

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）関係事業者との取引がある医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書及び関係事業者との取引の内容に関する報告書」とし、社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。